

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TDB201 TGB267	情報リテラシーⅢ（DB）水2 ITビジネス概論Ⅰ		
科目名（コード）	TDB201 TGB267	情報リテラシーⅢ（DB）水2 ITビジネス概論Ⅰ		
対象学科	グローバルビジネス学科		配当学年	2年生
対象コース	DB2とGB2		単位数	2単位30
授業担当者	鈴木		時間数	
成績評価教員	鈴木		講義期間	春期
実務者教員			履修区分	必修
実務者教員特記欄				

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	現在急速に発展している、生成AI（ChatGPTとそれを利用したBing）を、実際に利用方法を習得します。また、生成AIの今後の発展、利用に際しての課題や注意点について理解します。
全体の内容と概要	生成AIについて、Bing(ChatGPT 4を含む)を使用して、理解を深め、その利用法と課題について学びます。
授業時間外の学修	積極的に生成AIを利用してください。ただし、利用した結果の責任は、すべてが自己責任となることは理解しておく必要があります。
履修上の注意事項等	積極的に生成AIを利用してください。ただし、利用した結果の責任は、すべてが自己責任となることは理解しておく必要があります。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	生成AIの概要を理解する	①グループ分け ②現在の生成AIについての説明(種類、作成会社、最新バージョン、得意：言語翻訳、問題点) ③生成AIを使ってみよう(Bing)
2	生成AIが利用するのに十分なレベルまで来ていることを理解する	①Bingで、提示したさまざまなプロンプトを試してみる ②グループで発表(利用可能な例、不適切な例)
3		ゴールデンウィーク
4	生成AIが利用するのに十分なレベルまで来ていることを理解する	①Bingで、提示したさまざまなプロンプトを試してみる ②グループで発表(利用可能な例、不適切な例)
5	多種の生成AIを知る	①可能な限りの、生成AIを使ってみる(ChatGPT3.5, Gemini, Stable Diffusion, AIチャットくん, AIイラストくん) ②グループで発表
6	多種の生成AIを知る	①可能な限りの、生成AIを使ってみる(ChatGPT3.5, Gemini, Stable Diffusion, AIチャットくん, AIイラストくん) ②グループで発表
7	AIの歴史を知る	①AIの歴史 1
8	AIの歴史を知る	①AIの歴史 2
9	AIの歴史を知る	①AIの歴史 3
10	AIの歴史を知る	①AIの歴史 4
11	情報・人口知能の法規と安全	情報の法規と安全
12	情報・人口知能の知的財産	知的財産
13		調整
14		学期試験
15		Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	
参考文献・資料等	
備考	